

ダイバーシティ

ダイバーシティとは多様性(性別や年齢、病気や障がいの有無、妊娠や育児、介護など)を大切にして人材を活用することです。ダイバーシティを実現することで、働きがいのある充実した働き方ができます。

ユニーのダイバーシティの現状と課題

輝く女性を育み支える職場を目指して

今年のテーマは「女性の輝く職場」です。世界経済フォーラムの「国際男女格差レポート2013」で136カ国中105位に甘んじた日本。政府は経済再生に向けて、女性が輝く日本をつくるための具体的な政策を掲げ、女性の活躍に期待を寄せています。

小売業では女性が店頭や事務業務の多くを担当し、お客様の多くは女性といった職場ですから、女性が働きやすく、能力を発揮できることが魅力あるお店づくりの基本です。全ての女性従業員の個人個人の希望や能力開発、家庭状況などに対応するため、現状を把握し、課題を抽出、そして対応できる職場風土と組織づくりをしていきます。

ユニーで働く従業員の状況

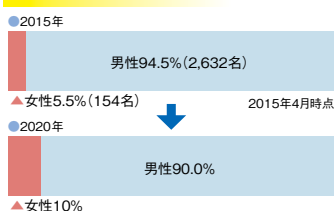
現在ユニーでは226店舗の総合小売業アピタ、食品中心のスーパーピアゴで3万6,979人が働いています。そのうち女性は2万8,529名で、77.1%です。そのうち女性管理職は店長5名、部長職2名、副店長29名、チーフバイヤー・チーフFMD・チーフマネジャー10名、その他管理職107名を合わせ、女性管理職は153名です。(2015年7月20日時点)

ユニーの過去3年の出産休暇、育児休業、介護休業の取得状況は下の表のとおりです。毎年70~80名が出産休暇を取得し、そのうち70%前後が育児休業を取得しています。通算3名の男性従業員も育児休業を取得しています。また2015年度に出産休暇、育児休業、介護休業を取得している従業員は81名(正社員は31名)の推移となっています。

出産休暇・育児休業・介護休業取得者

		2012年度		2013年度		2014年度	
		男	女	男	女	男	女
出産休暇	正社員	0	36	0	28	0	28
	パート社員・キャリア社員・パートタイマー	0	46	0	47	0	44
育児休業	正社員	0	27	1	22	0	20
	パート社員・キャリア社員・パートタイマー	0	30	0	34	0	28
介護休業	正社員	2	1	0	1	0	1
	パート社員・キャリア社員・パートタイマー	2	22	0	18	1	22

女性の管理職登用を推進



ダイバーシティ推進に向けて

ダイバーシティの課題は、結婚・出産・育児などの人生の大切な節目に、退職しないで働き続けられる環境を整え、活躍の場を広げていくことです。

ユニーにおいては、女性の人材育成を積極的に図り、現在5.5%の女性管理職を2020年までに10%に引き上げるための教育体制を整え、また採用枠も50%に近づける方針です。結婚・出産・育児・介護など、さまざまな条件があっても管理職や専門職として活躍し、店長や部長・役員も目指せ、希望の叶えられる会社、そして人生も楽しめるあたたかな職場を目指しています。



業務サポート本部
人事部
部長 葛山 浩之

ユニーの育児・介護休業の現状と課題

従来から「育児・介護休業、短時間勤務」などの整備を進めていますが、法定基準に則しているため実態に沿わない内容となっていたり、職場環境により取得しづらいなどの課題が残っています。女性が働き続けやすい職場環境を整えるには男性の理解が必要です。男性の育児・介護への参加希望は増えているものの、まだわずかです。女性が働き続けてキャリアを積み重ねやすくするには法定基準にこだわらない柔軟な制度設計と共に、男性も育児・介護に参加しやすい制度を整える必要があります。

「仕事と育児・介護」を両立させる職場づくりへの期待

少子高齢化の流れの中で、育児や介護をしながらも働き続けることができるよう「改正育児・介護休業法」が施行されて5年になります。育児休業の終了後は、職場復帰をされる人が多くなりましたが、介護に関しては、介護離職をする人が年間10万人を超えているのが現状です。「離職」は、本人にとっても企業や社会にとっても大きな損失です。

「仕事と育児・介護」を両立させ、頑張っている人をサポートするため、職場の意識改革や雰囲気支援が支援する方向に大きく動き始めています。「お互い様」という職場の風土づくりと職場環境を構築し、何があっても、いきいきと仕事を続けられる社会でありたいものです。



社会保険労務士
松永 貞子氏

女性による、女性のための商品開発プロジェクト

働く女性を応援する商品開発プロジェクト「デジララボ」

ユニー本社で働く女性従業員をメンバーに、働く女性に向けた悩み解決プロジェクトがスタートしました。社内アンケートにより、時短・簡便な家事アイテムやアンチエイジングな美容アイテム、職場や通勤で便利に使えるアイテムなど、働く女性達が欲しかった商品を集めて全国のアピタ・ピアゴで提案・販売していきます。昨年の9月には、働く女性のお弁当を特集、また今年4月には女性向けのデザインが少ないという声に応えた「女性向けカー用品」を開発・販売するなど、女性の視点が着実に実現されています。



昨年9月は働く女性のランチ事情を特集



女性向けカー用品



スタイルワン研究所

スタイルワン研究所は、2013年9月に、ユニーグループ共通のプライベートブランド「Style ONE」「Prime ONE」に女性ならではのきめ細かい感性を取り入れてブランド力の向上を図るため、ユニーグループ女性従業員(社員・パートタイマー)約260名で結成されました。働く女性や経験豊富な主婦の意見を、既存商品や試作品の試食・試用を通じて商品開発に反映させています。なかでも「Prime ONE」の「こだわりの贅沢食パン」は、ユニーグループでの累計販売合計数が500万食(4枚入りを1食として換算)を突破する人気商品になりました。



スタイルワン研究所



Prime ONE「コクと甘みにこだわった国産小麦食パン」(4枚入)